WEL 329J4L

JIS Z 3221 ES329J4L-16
AWS A5.4 E2594-16

主用途：SUS329J4L、UNS S32750

フラックス系統：ライム・チタニア型	識別色	端面：赤
溶　接　姿　勢：全　　姿　　勢		側面：青

特徴及び用途

WEL 329J4L はオーステナイト・フェライト系二相ステンレス鋼被覆アーク溶接棒です。UNS S32750等のスーパー二相ステンレス鋼やSUS329J4Lの溶接に使用されます。WEL 329J3Lよりも Cr、Mo、N含有量が高く、耐孔食性、耐応力腐食割れに優れており、塩化物や海水環境においてより優れた耐食性を示します。このため、塩化物環境下や海水淡水化機器の溶接に用いられます。

作　業　注　意

1. 原則として予熱は行わず、パス間温度は150℃以下にして下さい。
2. 溶接棒の再乾燥は300～350℃で1時間くらい行って下さい。

溶着金属の化学成分の一例（%）

	C	Si	Mn	Ni	Cr	Mo	Cu	N	W	PRE※
ES329J4L	≦0.04	≦1.0	0.5～2.5	8.0～11.0	23.0～27.0	3.0～4.5	≦1.0	0.08～0.30	≦2.5	—
製　品	0.027	0.28	0.73	9.63	25.45	4.01	0.01	0.25	<0.01	42.7

※　PRE（耐孔食指数）：Cr＋3.3Mo＋16N

溶着金属の機械的性質の一例

	引張強さ MPa	0.2%耐力 MPa	伸び %
ES329J4L	≧690	—	≧15
製　品	905	743	25

溶接電流値（AC & DC 棒⊕）

棒径(mm)		2.6	3.2	4.0	5.0
棒長(mm)		300	350	350	350
電流範囲(A)	下向	55～80	70～120	100～150	150～200
	立向上向	50～70	65～105	85～135	—